

# プログラム(1日目)

AM

08:30-09:00

レジストレーション
-----------

09:00-09:10

開会挨拶 JCOMM実行委員長 石田東生 (筑波大学大学院)
--------------------------------

09:10-12:20

チュートリアルセッション (土木学会「MMの手引き」の講習)			
司会: 藤井聡 (東京工業大学大学院)			
時間	題目	講師	所属
09:10-10:20	モビリティ・マネジメント(MM)の概要、住民を対象としたMM	藤井聡	東京工業大学大学院 教授
休憩 (15分)			
10:35-11:10	転入者対象のMM・ワークショップを活用したMM	松村暢彦	大阪大学大学院 助教授
11:10-11:45	学校教育におけるMM	谷口綾子	筑波大学大学院 講師
11:45-12:20	職場におけるMM	谷口守	岡山大学大学院 教授

12:20-13:30

昼休み : ポスター準備 * 会場周辺の食事処・売店については会場周辺案内(P82-83)をご覧ください
---

PM

13:30-16:00

政策基調講演・海外招待講演 (英語講演には同時通訳付)			
司会: 藤井聡 (東京工業大学大学院)			
時間	題目・講師		
13:30-14:00	公共交通の利用推進とモビリティ・マネジメント	佐々木 良 氏	国土交通省 総合政策局 交通計画課長
14:00-14:30	道路交通円滑化に向けた取組について ~ソフト施策によるマネジメント~	深澤 淳志 氏	国土交通省 道路局 企画課 道路経済調査室長
14:30-15:15	Mobility Management in Europe ヨーロッパでのモビリティ・マネジメント	KearlHeinz Posch カール・ハインツ・ポッシュ 氏	EPOMM Coordinator
15:15-16:00	Voluntary Travel Behaviour Change and its role in Mobility Management 自発的な交通行動変容とモビリティ・マネジメントにおけるその役割	Liz Ampt エリザベス・アンプト 氏	Head of Behavioural Research, Steer Davies Gleave

16:00-16:10

休憩 (10分)
----------

16:10-18:10

ポスター発表			
発表ID	発表者	所属	題目
P-01	染谷祐輔	東日本旅客鉄道(株)	複数TFP事例に基づく対象者別の効果的TFPについての研究
P-02	藤原章正	広島大学大学院国際協力研究科	TFPコミュニケーション過程におけるサンプル消費問題の検証
PK-03	大内えりか	横浜カーフリーデー実行委員会	ヨーロッパカーフリーデー 市民主体の横浜方式の実践
P-04	田代卓也	宇都宮市交通政策課	宇都宮市におけるMMの実施について
PK-05	中村公彦	兵庫県県土整備部県土企画局	兵庫県におけるMM施策の普及に向けた取り組み
PK-06	須永大介	(財)計量計画研究所	福岡における「かしこいクルマの使い方」を考えるプログラムにおける家庭訪問及びサポートセンターの状況について
PK-07	宮崎文生	日本工営(株)	つくば市および周辺地域におけるTFPの試み
PK-08	池田匡隆	東京都青少年・治安対策本部	コミュニケーションによる放置自転車の削減 - 豊島区千川駅における事例 -
P-09	瀬井威公	国土交通省九州運輸局企画観光部	福岡市天神地区への来訪者の行動変容に向けてのMMの手法を活用した取り組み
PK-10	木内徹	(財)千里国際情報事業財団	兵庫県川西市清和台地区コミュニティにおけるMMワークショップ「環境にやさしい交通について考える会」の取組み
PK-11	木内徹	阪急電鉄(株)	能勢電鉄沿線住民を対象にしたMM実施について
PK-12	村尾俊道	京都府環境部交通対策課	京都府南部地域におけるWSによるお出かけマップづくりの取り組み ~ TFP展開の第一ステップとして ~
PK-13	松村暢彦	大阪大学大学院工学研究科	上下分離型バスタウンマップの活用可能性
PK-14	松村暢彦	大阪大学大学院工学研究科	転入者を対象にしたMMの長期効果
PK-15	谷口綾子	筑波大学大学院システム情報工学研究科	高崎市における転入者対象モビリティ・マネジメントの概要とツール
PK-16	浅見知秀	筑波大学 新学内交通システムの利用促進を目的としたモビリティ・マネジメント	
PK-17	中村悟	八千代エンジニアリング(株)	複数企業の共同運行バス導入実験時におけるモビリティ・マネジメント
PK-18	木内徹	(財)千里国際情報事業財団	沿線住民を対象にしたワンショットTFP社会実験について ~ 山陽電気鉄道沿線地域における取組み ~
P-19	酒井弘	(株)まち創生研究所	京都府南部地域の職場MMと企業バス導入の取り組み
PK-20	坂田裕彦	(株)オリエンタルコンサルタンツ九州支社	大分市における通勤交通を対象としたMMの本格実施に向けての一考察
P-21	横尾和博	国土交通省四国地方整備局	香川におけるモビリティ・マネジメントの取り組み
PK-22	佐々木努	いわき市企画調整部企画調整課	いわき市における交通社会実験に係るモビリティ・マネジメント手法の活用事例
PK-23	澤田英郎	(株)地域計画建築研究所大阪事務所	尼崎臨海部における通勤者を対象としたモビリティ・マネジメントの取り組み事例
PK-24	萩原剛	東京工業大学大学院理工学研究科	職場MMにおける各種コミュニケーション施策の効果分析: ワンショットTFPとweb-TFPならびに講習会
PK-25	土居聡	(株)交通システム研究所	WEBを活用したトラベル・フィードバックプログラムの取り組み
PK-26	北川智也	(社)北海道開発技術センター	WEBを用いたTFPシステムの製作と今後の課題
PK-27	井坪慎二	国土交通省 国土技術政策総合研究所	GPS付き携帯電話を用いた行動変容の観測について ~ つくばエクスプレス開通を契機とした交通行動変容調査 ~
PK-28	八木浩一	災害時交通監視システム研究会	携帯電話を利用した交通流把握システムの提案
PK-29	松村暢彦	大阪大学大学院工学研究科	車載器を活用したエコドライブのMM的要素の重要性 ~ ロボット化しないエコドライブを目指して ~
PK-30	平石浩之	(株)日本能率協会総合研究所	はだのTDM実施計画に基づく小学生向けモビリティ・マネジメント
PK-31	與口修	(社)システム科学研究所	京都府における学校MMの取り組み
PK-32	新森紀子	(社)北海道開発技術センター	「みち」をテーマとした「公共」に関する授業実践
PK-33	谷口綾子	筑波大学大学院システム情報工学研究科	欧州・米国のモビリティ・マネジメントとコミュニケーション・ツール 米国・イタリア
PK-34	鈴木春菜	東京工業大学大学院理工学研究科	欧州・米国のモビリティ・マネジメントとコミュニケーション・ツール 英国

\* ポスター発表・ID  
P - ・ポスターのみの発表  
PK- ・ポスターとキットの発表

16:10-17:10 (前半)  
奇数発表ID ポスター 在席責任時間  
... 奇数発表IDのポスター発表者は、ポスターの説明をお願いいたします。  
17:10-18:10 (後半)  
偶数発表ID ポスター 在席責任時間  
... 偶数発表IDのポスター発表者は、ポスターの説明をお願いいたします。  
\* なお在席責任時間以外は、ポスターの説明をしていただいても、他の方のポスター発表をご覧いただいても結構です。

18:20-20:30

懇親会
-----

# プログラム(2日目)

AM

09:00 - 10:45

セッション 居住者対象を中心としたモビリティ・マネジメント1 司会：牧村和彦（財）計量計画研究所			
発表ID	発表者	所属	題目
O-01	鈴木春菜	東京工業大学大学院理工学研究科	国内TFPの包括的レビュー - 31事例に基づくメタ分析 -
OK-02	村尾俊道	京都府企画環境部交通対策課	MMをどう始めるか 交通プロジェクトはなぜ動かないか - 京都府でのMMの取り組みから -
O-03	中村公彦	兵庫県県土整備部県土企画局	同一地域における多年度にわたるモビリティ・マネジメントの実施について - 川西猪名川地域の取組 -
OK-04	松村暢彦	大阪大学大学院工学研究科	兵庫県川西市清和台地区におけるフードマイレージをテーマにした買い物行動に関するMMの取り組み
OK-05	松本治男	国土交通省中国地方整備局 広島国道事務所	広島都市圏におけるモビリティ・マネジメントの取り組み
O-06	東香織	広島大学大学院国際協力研究科	MMへの参加および行動変容の因果構造分析
OK-07	萩原剛	東京工業大学大学院理工学研究科	アンケート回収率向上方策に関する実験研究: MM参加率向上方策のための基礎的検討

\* 口頭発表構成  
発表 15分 (発表10分・質疑5分)  
\* 口頭発表・ID  
O- ・ ブースのない口頭発表  
OK- ・ ブースのある口頭発表

(休憩 15分)

11:00 - 12:30

セッション 居住者対象を中心としたモビリティ・マネジメント2 司会：高野伸栄（北海道大学）			
発表ID	発表者	所属	題目
O-08	赤星剛	国土交通省中国地方整備局 福山河川国道事務所	地域ラジオ局との提携に基づくMMの試み - 福山都市圏における経年的な取り組みを通じて -
OK-09	長嶋利久	名古屋住住宅都市局都市計画部	名古屋市における「交通エコライフ」浸透に向けた取り組み
OK-10	中井祥太	岡山大学大学院環境学研究科	健康意識に基づく万歩計を用いた歩行量TFPの実施効果分析
O-11	藤田昌邦	金沢市都市政策局	金沢市におけるモビリティ・マネジメントについて - 市民・事業者・行政の協働と体系的な交通施策の必要性 -
OK-12	藤野間幸英	福井県土木部都市計画課	福井都市圏におけるパーソナリティ調査と一体となったMMの試行
OK-13	小椎尾優	国土交通省九州地方整備局 福岡国道事務所	福岡における家庭訪問MMの有効性と知見 - かしこいクルマの使い方プログラム2005 -

12:30 - 13:30

昼休み : ブース準備

\* 会場周辺の食事処・売店については会場周辺案内(P82-83)をご覧ください

PM

13:30 - 15:15

セッション 利用促進を意識したモビリティ・マネジメント 司会：原文宏（社）北海道開発技術センター			
発表ID	発表者	所属	題目
O-14	松場圭一	国土交通省近畿運輸局交通環境部	広域的にMMを進めていくための近畿運輸局の取り組み
OK-15	溝上章志	熊本大学大学院	西合志町における熊本電鉄利用促進のためのMMの試行
OK-16	小西康夫	倉敷市建設局都市計画部	倉敷市乗合タクシー利用促進事業
O-17	星雅之	柏市企画部企画調整課	つくばエクスプレス開業に伴う総合的な公共交通機関の利用促進
O-18	福地水穂	名古屋大学大学院環境学研究科	携帯メールを活用したクイズ・コラム形式での情報提供効果の分析 - 名古屋市における第二回公共交通エコポイント社会実験を例に -
O-19	濱谷健太	国土交通省 国土技術政策総合研究所	料金に係る社会実験における広報・PR等の取組
OK-20	加藤勉	龍ヶ崎市都市整備部都市計画課	コミュニティバスにおけるモビリティ・マネジメント - 利用促進のためのTFPとニュースレター -

15:15 - 15:45

ブースセッション・休憩

IDがOKのものはブース発表があります

15:45 - 17:45

セッション 職場・学校を中心としたモビリティ・マネジメント 司会：谷口守（岡山大学）			
発表ID	発表者	所属	題目
OK-21	原文宏	(社)北海道開発技術センター	札幌圏で実施されたTFPに関する一考察
O-22	土井博司	豊中市環境政策室	事例報告「豊中市における交通環境学習の取り組み-小学校・保育所における事例紹介」
O-23	岡森正人	福山市建設局都市部都市交通課	学校教育TFPの取組みとその地域への展開 - 福山都市圏での試みから -
O-24	檜垣史彦	国土交通省国土交通政策研究所	従業員を対象としたトラベル・フィードバック・プログラムの全国への適用可能性の検討
O-25	山崎基浩	(財)豊田都市交通研究所	豊田市TDM社会実験「チャレンジECO通勤」の概要と評価
OK-26	大森宣暁	東京大学大学院工学系研究科	トラベル・フィードバック・プログラムへの交通行動自己診断システムの適用可能性
O-27	大高孝三	埼玉県総合政策部交通政策課	埼玉県におけるMMの取組について
OK-28	島田和幸	京都府企画環境部交通対策課	宇治地域における職場TFPとその効果 - 宇治地域通勤交通社会実験 -

17:45 - 18:00

クロージングセッション 司会：藤井聡（東京工業大学大学院）